

キリストを経験する		
第1週 キリストを経験することの内在的な意義		
<p style="text-align: center;">標語</p> <p>わたしたちが行なうべき最も重要な事は、今日キリストをわたしたちの享受として経験し、召会が建造されて彼の栄光となることです。これは、わたしたちが主の回復の中で守られて、主が再臨するに至る道です。</p> <p>今日の主の回復の中で、わたしたちの間には緊急の必要があり、それはクリスチャン生活の模範を知り、経験することです。神・人である救い主としてのキリストは、ご自身をむなしくし、ご自身を低くし、そして神によって高く引き上げられ、栄光を現されました。</p> <p>カブける方としてのキリストの中にいる秘訣を学ぶことは、キリストの中に住む秘訣を学ぶことです。キリストの中に住むことは、彼の中に居住すること、彼との交わりの中にとどまることであり、それは彼がわたしたちの中に住むことを、わたしたちが経験し享受するためです。</p> <p>今日、主の回復の中で、わたしたちはキリストの中に見いだされ、自分自身の義を持つのではなく、神からの義を持って、キリストを経験し、享受し、彼と一になり、彼にわたしたちの内側で生きていただくことによって、彼を知ることが切望すべきです。</p>		<p>第1日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 1:20-21 そこで、わたしの切なる期待と希望は、わたしがどんな事にも恥じることなく、かえっていつものように、あらゆる事で大胆になって、生きるにも死ぬにも、今なおキリストが、わたしの体において大きく表現されることです。なぜなら、わたしにとって生きることはキリストであり、死ぬことは益であるからです。</p>
		<p>第2日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>Ⅱ コリント 12:9 すると彼はわたしに言われました、「わたしの恵みは、あなたに対して十分である。わたしの力は、弱さにおいて完全に現れる」。ですから、わたしはむしろ自分の弱さを、大いに喜んで誇りましょう。それはキリストの力が、わたしの上に幕屋を張るためです。</p> <p>Ⅰ テモテ 3:15-16 ……生ける神の召会であって、真理の柱また基礎です。そして確かに、偉大なのは敬虔の奥義です。この方は肉体において現され、……</p>

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日	<p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 1:3-6 わたしは、……わたしの神に感謝し、……喜びをもって祈り求めています。それは、最初の日から今日まで、あなたがたが福音を前進させる交わりにあるからです。わたしは、あなたがたの中で良いわざを始められた方が、それを完成して下さり、キリスト・イエスの日に至ることを確信しています。</p>	<p>第5日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 2:2 どうかあなたがたは同じ事を思い、同じ愛を持ち、魂において結合され、一つの事を思って、わたしの喜びが満ちるようにしてください。</p> <p>4:4 主の中でいつも喜びなさい。わたしは繰り返して言います。喜びなさい。</p>
第4日	<p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 1:27 ただ、キリストの福音にふさわしく振る舞いなさい。それは、わたしが行ってあなたがたを見るにしても、離れているにしても、あなたがたの様子を聞くことができるためです。すなわち、あなたがたが一つ霊の中でしっかりと立ち、一つ魂をもって、福音の信仰と共に奮闘しており。</p> <p>2:20-21 ……あなたがたのことを本気で心配しているわたしと同じ魂の人を、わたしは一人も持たない……人はみな自分自身のことを求めて、キリスト・イエスのことを求めないのです。</p>	<p>第6日</p> <p>午前 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 3:8 しかしさらに、わたしはまた、わたしの主キリスト・イエスを知る知識の卓越性のゆえに、すべての事を損失であると勘定します。その方のゆえに、わたしはすべての事で損失を被りましたが、それらをちりあくたと勘定します。それは、わたしがキリストを獲得するためであり。</p> <p>10 キリストと彼の復活の力と彼の苦難の交わりとを知り、彼の死に同形化されて。</p>

キリストを経験する		
第2週 キリストを模範として知り、経験する		
<p style="text-align: center;">標語</p> <p style="text-align: center;">わたしたちが行なうべき最も重要な事は、今日キリストをわたしたちの享受として経験し、召会が建造されて彼の栄光となることです。これは、わたしたちが主の回復の中で守られて、主が再臨するに至る道です。</p> <p>今日の主の回復の中で、わたしたちの間には緊急の必要があり、それはクリスチャン生活の模範を知り、経験することです。 神・人である救い主としてのキリストは、ご自身をむなしくし、ご自身を低くし、そして神によって高く引き上げられ、栄光を現されました。</p> <p>カブける方としてのキリストの中にいる秘訣を学ぶことは、キリストの中に住む秘訣を学ぶことです。 キリストの中に住むことは、彼の中に居住すること、彼との交わりの中にとどまることであり、それは彼がわたしたちの中に住むことを、わたしたちが経験し享受するためです。</p> <p>今日、主の回復の中で、わたしたちはキリストの中に見いだされ、自分自身の義を持つのではなく、神からの義を持って、キリストを経験し、享受し、彼と一になり、彼にわたしたちの内側で生きていただくことによって、彼を知ることを切望すべきです。</p>		
第1日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ピリピ 2:3-5 何事も、自分本位の野心から、また虚栄からするのではなく、むしろ謙虚な思いで、互いに他の人を自分自身よりすぐれていると思いなさい。おのおの自分自身の長所だけでなく、他の人たちの長所にも目をとめなさい。キリスト・イエスの中にあつたこの思いを、あなたがたの内側でも思いとしなさい。
	第2日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>ピリピ 2:8 人としての有り様で見いだされ、ご自身を低くして、死にまでも、しかも十字架の死に至るまでも従順になられました。</p> <p>ヘブル 5:8 彼は御子であられたのに、受けた苦しみによって従順を学ばれました。</p>
	第5日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
第4日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>ピリピ 1:20-21 そこで、わたしの切なる期待と希望は、わたしがどんな事にも恥じることなく、かえっていつものように、あらゆる事で大胆になって、生きるにも死ぬにも、今なおキリストが、わたしの体において大きく表現されることです。なぜなら、わたしにとって生きることはキリストであり、死ぬことは益であるからです。</p>
	第6日	午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

キリストを経験する	
第3週 キリストをわたしたちの常時の救いとして経験する	
<p style="text-align: center;">標 語</p> <p style="text-align: center;">わたしたちが行なうべき最も重要な事は、今日キリストをわたしたちの享受として経験し、召会が建造されて彼の栄光となることです。これは、わたしたちが主の回復の中で守られて、主が再臨するに至る道です。</p> <p>今日の主の回復の中で、わたしたちの間には緊急の必要があり、それはクリスチャン生活の模範を知り、経験することです。神・人である救い主としてのキリストは、ご自身をむなしくし、ご自身を低くし、そして神によって高く引き上げられ、栄光を現されました。</p> <p>カブける方としてのキリストの中にいる秘訣を学ぶことは、キリストの中に住む秘訣を学ぶことです。キリストの中に住むことは、彼の中に居住すること、彼との交わりの中にとどまることであり、それは彼がわたしたちの中に住むことを、わたしたちが経験し享受するためです。</p> <p>今日、主の回復の中で、わたしたちはキリストの中に見いだされ、自分自身の義を持つのではなく、神からの義を持って、キリストを経験し、享受し、彼と一になり、彼にわたしたちの内側で生きていただくことによって、彼を知ることを切望すべきです。</p>	
第1日	<p>午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 2:5-7 キリスト・イエスの中にあつたこの思いを、あなたがたの内側でも思いとしなさい。この方は、神の形の中に存在されますが、神と等しくあるのを固守すべき尊いこととは見なさず、かえってご自身をむなしくし、奴隷の形を取り……。</p> <p>12 そういうわけで、わたしの愛する人たちよ、あなたがたがいつも従順であつたように、わたしが一緒にいる時だけでなく、わたしがいない今はなおさら、恐れとおののきをもって、あなたがた自身の救いを成し遂げなさい。</p>
第2日	<p>午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 2:12-13 そういうわけで、わたしの愛する人たちよ、あなたがたがいつも従順であつたように、わたしが一緒にいる時だけでなく、わたしがいない今はなおさら、恐れとおののきをもって、あなたがた自身の救いを成し遂げなさい。なぜなら、神の大いなる喜びのために、願わせ働かせるのは、あなたがたの内で活動する神だからです。</p>

仕事の合い間、家事の合い間、勉強の合い間等の時間を使って主の言葉を思い巡らしましょう！

そして献身を思い起こし宣告しましょう、「主よ、あなたを愛します。主よ、わたし自身をあなたにささげます！」

第3日	<p>午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 2:13-14 なぜなら、神の大いなる喜びのために、願わせ働かせるのは、あなたがたの内で活動する神だからです。すべての事を、つぶやいたり議論したりすることなく行ないなさい。</p> <p>エペソ 1:5 みこころの大いなる喜びにしたがい、イエス・キリストを通して、わたしたちを子たる身分へと、彼ご自身へあらかじめ定められました。</p>	第5日	<p>午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 1:19-21 というのは、あなたがたの祈り求めることと、イエス・キリストの霊の満ちあふれる供給を通して、このことがわたしにとって救いとなることを知っているからです。そこで、わたしの切なる期待と希望は、わたしがどんな事にも恥じることなく、かえっていつものように、あらゆる事で大胆になって、生きるにも死ぬにも、今なおキリストが、わたしの体において大きく表現されることです。なぜなら、わたしにとって生きることはキリストであり、死ぬことは益であるからです。</p>
第4日	<p>午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>ピリピ 2:15-16 それは、あなたがたが、曲がったよこしまな世代のただ中で、責められるところのない、たくらみのない、すなわち傷のない神の子供たちとなり、彼らの間で世にあって発光体のように輝き、命の言を提供するためです。こうして、わたしが無駄に走ったのでも無駄に労苦したのでもないことを、キリストの日に誇ることができるのです。</p>	第6日	<p>午前 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>昼 <input type="checkbox"/></p> <p>午後 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>夜 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>コロサイ 3:16 知恵を尽くして、キリストの言をあなたがたの内に豊かに住ませ、詩と詩歌と霊の歌とをもって、互いに教え戒め合い、恵みをもって、心から神に向かって歌いなさい。</p> <p>エペソ 5:18-19 ……霊の中で満たされ、詩と詩歌と霊の歌とで語り合い、心から主に向かって歌い、朗詠しなさい。</p>